

RI第2620地区 静岡第3分区

沼津柿田川ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

RIテーマ「Reach within
to Embrace Humanity」

RI会長	カルヤン・パネルジー
RI第2620地区ガバナー	積 惟貞
会長	太田 昭二
幹事	大石 昭裕
例会日時	毎週月曜日 12:30点鐘
例会場	清水町地域交流センター 〒411-8650 駿東郡清水町堂庭6-1 TEL 055-972-6678
事務局	〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方 TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322 E-MAIL officework@rcj-nk.org

会長挨拶



第1412回例会 会長挨拶

会長 太田昭二

本日はガバナー公式訪問の合同例会のためにおじゃましました。よろしくお願い致します。

積ガバナー年度になって、早や4ヶ月。本日が公式訪問最終日ということで、無事に終了することが出来まして心よりお喜び申し上げますとともに、午前中に行われました会長幹事会でいろいろとご指導ご指摘をいただき、改めてロータリー活動に刺激を受けましたことに心より感謝とお礼を申し上げます。特に会員増強に関しては、私たちにとって喫緊の問題でプロジェクトチームを立ち上げ取り組んでおりますが、未だ成果が出ていません。これから必ずや結果を残せるよう努力する所存でございます。

来月には地区大会が控えております。私たちは人数が少なく満足なことは出来ないかも知れませんが、子クラブとして親クラブの地区大会成功に向けて、最大限の努力と協力は惜しまずに頑張りますことをお伝えしておきます。

結びに、積ガバナーと沼津ロータリークラブのますますのご発展、ご活躍を祈念申し上げまして私の挨拶といたします。

ありがとうございました。

本日のゲスト・ビジター

ゲスト・ビジターはありませんでした。

幹事報告



■ 事務連絡 ■

- *ロータリーの友事務所より
ロータリーの友11月号 到着
- *沼津北ロータリークラブより
2011-2012年度IM開催のご案内 到着
- *東日観光株式会社より
国際ロータリー年次大会参加旅行のご案内 到着

■ 例会変更 ■

- *沼津北RC
11月22日(火)→20日(日)地区大会

■ 週報到着 ■

- 沼津北RC

スマイル報告

スマイルはありませんでした。

ガバナー公式訪問



沼津柿田川、沼津両クラブを公式訪問して

第2620地区ガバナー 積 惟貞 様(沼津RC)

やっと帰ってまいりました。公式訪問にお付き合いいただいた渡邊地区幹事を始め地区委員の皆様へ感謝申し上げます。沼津柿田川の皆様にも前田地区広報・IT推進委員長を始め皆様へ大変ご協力いただき感謝申し上げます。地区大会では更にお手伝いをお願いすることになると思います。よろしくお願ひ申し上げます。

さて、カルヤン・バネルジーRI会長のテーマは「こころの中を見つめよう 博愛を広めるために」であります。レイ・クリンギン・スミス直前会長のカーボーイ・ロジックを芯とする外に向けた積極性に対して、バネルジー会長はインドの伝統的思考、「梵我一如」の宇宙観が基本にあると勝手に推察し、ロータリー活動のためには先んず自分自身を高めよとされているものと解釈いたしました。「家族」「継続」「変化」の重点項目の中でとくに強調されたのが「家族」でありました。「家族がコミュニティーの基礎であり民族の盛衰は家庭の健全にかかっている。」との考えはマルチン・ルター以来職業重視とともにプロテスタントの基本的思想でもあります。そしてこれが近代資本主義のバックボーンとなりロータリーの活動もこのような社会環境でこそ発揮できるわけです。RI会長方針に従い、私たちもロータリー活動の中に家族の参加を出来る限り試み、先んずは家族にロータリーについてよりよく知っていただくべきであります。

さて前年度からRIの長期計画に従って中山直前ガバナーがさまざまな当地区の方針を決定し実行された上で私に引き継がれました。当然私はそのレールの上に乗って今年度の事業を施工する立場と認識しておりました。現在もその方針は変わってはおりません。しかし本年3月の大震災で事情が変わった部分があります。直前ガバナー会では前年度集められた基金をもとに被災遺児に対する育英資金とファイブフォーワンと証する被災クラブ救済制度を確立されました。(残念ながら、これを支持しない地区が次々と脱落し当地区も返還を受け、他地区の第2520・第2530地区に二分して、過日送金いたしました。)しかし今年度はR財団の小澤トラスティが日本だけの東日本震災復興日本委員会を立ち上げ、機動的に被災地支援に取り掛かっています。今年

中は諸般の事情を踏まえ、こちらに資金を統一することが妥当と判断しております。いずれにせよ息の長い支援活動を継続することが必要と思われまますのでご協力いただきたく存じます。

ところで私自身は基本的にロータリーの親睦と職業奉仕に軸足を置いた思考の持ち主であり、例会を重視します。ロータリアンは例会に出席し自身を磨き、どこかに気高く美しい何かを持つ必要があると思います。それにはベテラン会員が出来るだけ若い会員にロータリーのあれこれを伝える努力が必要です。【緑尋機妙、多逢聖因】これは昭和の陽明学者、安岡正篤の言葉で、良い縁はさらに良い縁に繋がり、幸せに通ずるという意味だそうです。これこそロータリーの真髄であり、ロータリアンの特典でもありません。それは皆様方一人ひとりが若者に尊敬の念を持たれるようなロータリアンを目指すべきと言うことでもあります。



会場の様子

9月・個人別出席率

名前	出席	欠席	MU	出席率	通算出席率
古泉榮一	3	0	0	100.00%	100.00%
太田昭二	3	0	0	100.00%	100.00%
原修一	3	0	0	100.00%	100.00%
野口郁夫	3	0	0	100.00%	100.00%
菊地勝男	3	0	0	100.00%	100.00%
勝亦守	3	0	0	100.00%	60.00%
前田守	1	2	2	100.00%	100.00%
伊東喜久雄	1	2	0	33.33%	30.00%
岩本義正	3	0	0	100.00%	100.00%
梅田欣一	2	1	0	66.67%	70.00%
濱田清明	2	1	0	66.67%	20.00%
大石昭裕	2	1	1	100.00%	100.00%
高田聡	3	0	0	100.00%	100.00%
車谷秀明	1	2	2	100.00%	90.00%
合計	33	9	5	90.48%	83.57%

◆次回例会プログラム◆ 早朝例会（柿田川公園清掃）

出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席計算に用いた出席者	出席率	10月3日修正出席率
14名	12名	6名	50.00%	92.30%

出席：古泉・太田・菊地・濱田・大石 他 計6名

欠席：(原)・野口・勝亦・前田・梅田・岩本・車谷 計6名

MU：(古泉)・前田・大石 計3名